

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 1 区分

【発行日】平成 19 年 11 月 22 日 (2007.11.22)

【公開番号】特開 2001-162189 (P2001-162189A)

【公開日】平成 13 年 6 月 19 日 (2001.6.19)

【出願番号】特願 2000-333854 (P2000-333854)

【国際特許分類】

B 0 2 C 18/00 (2006.01)

【F I】

B 0 2 C 18/44 C

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 8 月 31 日 (2007.8.31)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 所定間隔に複数条のスリット (3) を底部 (2) に設けたハウジング (1) と、周回路の一部が上記ハウジング (1) の底部 (2) に近接するように設けた少なくとも二条のエンドレスチェン (6) に棹 (7) を懸け架け渡し、該棹 (7) に上記スリット (3) に対応する間隔で軸受け (8) を設け、該軸受け (8) にスプリングにより付勢された駒 (10) を取り付け、該駒 (10) が上記スリット (3) を突き抜けてハウジング (1) の底部 (2) を通り抜けるようにした破袋手段 (33) と、上記ハウジング (1) 内に、周縁が上記駒 (10) に衝突しないように設けられたスクリーコンベヤー (12) とからなる破袋・除袋機。

【請求項 2】 上記スクリーコンベヤー (12) の周縁を、ハウジング (1) の底部 (2) を通り抜ける駒 (10) の先端より上に位置させてなる請求項 1 に記載の破袋・除袋機。

【請求項 3】 上記ハウジング (1) 内に設けられたスクリーコンベヤー (12) の外周縁に、上記ハウジング (1) の底部 (2) を通り抜ける駒 (10) との衝突を回避する切り欠き (14) を設けてなる請求項 1 に記載の破袋・除袋機。